

は世界の海洋に於いて、減少の一途をたどっていった。

然し乍ら各国の学者達の間では早くから鯨資源保護の運動は起って居り1924年9月フランスの提議により、国際連盟会議は理事会に対し、海洋資源の利用に関する国際協定の取り扱い調査を要求した。1930年国際連盟主催でベルリンに於て捕鯨の専門家会議が開かれ、日本からも太田農林技官と業界の志野徳助氏が出席、この会議で捕鯨規制の条約草案が作成され、1931年9月24日ジュネーブにおいて、26カ国の政府代表により署名された。ところがこの条約の効力発生には英国、ノルウェーを含む8カ国の批准を必要条件としたため、長びきようやく1936年1月18日に至って発効した。

結局19カ国が批准したが、日本、ソ連、ドイツは加入しなかった。わが国はソ連がこの条約に加入しないことと、セミ鯨捕獲禁止が北太平洋にも適用される事に異議があった為である。

種々の経過を経て、1937年原協定、1938年議定書、1939年決議書が作成され、やっと国際的に実効のある規制が実施されるようになった。その協定の主要内容は次のことがらである。

- (1) 母船に政府職員の監督官の配置
- (2) コク鯨、セミ鯨の捕鯨禁止と稚鯨、乳呑鯨と母鯨の捕鯨禁止  
体長制限 白ナガス70フィート(約23m)以上、ナガス55フィート(18m)ザトウ35フィート(11.5m)、マツコウ35フィート
- (3) 南氷洋の漁期制限 12月8日～3月7日以外 ヒゲ鯨の捕獲禁止
- (4) 鯨体の完全利用

◎ 出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北 2月23日	100.00%
出 席	51名		函 館 東 2月16日	96.59%
欠 席	18名		函 館 2月18日	96.77%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭 2月19日	100.00%
出席合計	69名		函館亀田 2月15日	90.70%
除 外 者	0名			

次回・3月17日  
プログラム

函館発展のための一提言

（株）日刊政経情報社 社長 菅野 剛造 氏

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第7分区



1981～1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ 会 報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

「ロータリーを通じて世界理解と平和を」



〔山〕 北R.C. 戸崎 孝二 会員

《第891回例会》 第37号 3月17日(水)

本日のプログラム

「函館発展のための一提言」

（株）日刊政経情報社 社長 菅野 剛造 氏

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博

## 1981～1982〈第890回例会〉第36回

## 3月10日の記録

- ◎司会 岩塚 陽一 会長    ◎斉唱 それでこそロータリー  
 ◎ビジター 輪 島 R.C. 浅見登志夫君    函 館 R.C. 佐原 正三君他7名  
 五稜郭 R.C. 川内 淳司君  
 ◎ゲスト 北海道水産製造㈱社長 高野 洋蔵氏  
 朗読奉仕会会長 船矢 美雪氏

## ◎会長報告 岩塚 陽一 会長

- 3月6日、交換学生の歓送迎会を18時よりロイヤルホテルで催しました。当クラブからは、松橋幹事と三沢会員と三沢会員のお嬢様の三人が出席しましたが約45人～50人が集まりたいへん盛況でした。  
 ○先週、戸田 R.C.の小山会員がビジターで参りましたが、当クラブのバナーを差し上げたところ、感謝の手紙と一緒に戸田クラブのバナーが送られてまいりましたので回覧致します。

## ◎函館市朗読奉仕会へマイクの寄贈

- 田中幸一社会奉仕委員長  
 日頃、ボランティア活動に励みご苦労様です。以前よりお話がありました。マイク10本、当クラブより寄贈させていただきます。  
 ○船矢美雪朗読奉仕会会長  
 ボランティアの小さな会でございますが、創立して7年になります。函館朗読奉仕会という、目の不自由な方に本を読んでそれをテープに入れて、図書館と盲学校の生徒達に届けている会でございます。このマイクをいただき、40名の会員が皆様方の御好意にどんなに心強くされるかと思ひまして、皆んなの喜ぶ顔が目に見えます。これからも微力ではございますが、務めてまいりたいと存じております。今後とも、よろしく願い申し上げます。

## ◎幹事報告 松橋 博 幹事

他クラブの情報を申し上げます。亀田 R.C.では15日は夜間例会となっております。場所はホテルオークランドで6時より、ビジター料は3,000円です。

## ◎親睦活動委員会 中野 亮 会員

## ニコニコBOX投入報告

古川谷会員・安藤会員…ニコニコBOXに協力して  
 遠藤 会員…お孫さんが2～3度新聞に出ましたので  
 宮崎 会員…ホームクラブ欠席がちのお詫び  
 鈴木 会員…結婚祝を頂戴いたしまして  
 加藤 会員…出席100を祝して

◎卓話 “鯨の歴史” 北海道水産製造㈱ 社長 高野 洋蔵氏  
 戦後の捕鯨復興

## (1) 第二次世界の影響

過去の何時の戦争に於ても捕鯨業は常に大きな影響を受け、第2次大戦も例外ではなく壊滅的な打撃を与えられ、捕鯨国は何れも多数の捕鯨船や母船を失い、戦前60万トンもあった鯨油の生産量は戦時中僅か3万トンに低下した。大戦で滅失又は廃船となった母船、ノルウエー6隻76429トン、英国9隻124,255トン、アメリカ1隻12,395トン、パナマ1隻14,547トン、ドイツ3隻32,257トン、日本6隻100,323トン、合計26隻360,206トン。

## (2) 南氷洋捕鯨の復興

敗戦国日本、ドイツは別として英国やノルウエーの捕鯨復興は早く、両国政府は造船所に指令を発し、捕鯨の船舶を優先的に工事させ、ドイツの降伏を待たずに既に出漁準備に取りかかり、1945～46年漁期の南氷洋に、ノルウエー6船団、英国3船団、計9船団が出漁、操業したが、この様に出漁を急いだのは一刻も早く食糧油脂を確保しなければならなかったからである。翌年の漁期はオランダ、ソ連、南ア連邦、日本が参加、15船団の出漁となり、翌年には18船団となり、その後19～20船団の大量出漁となり、南氷洋捕鯨は食糧問題を基点として急速に復興した。勿論、英国、ノルウエー、オランダ等の各政府は急速に捕鯨業を立直させる為に特別の保護助成策をとった事は勿論である。

## (3) 日本の捕鯨業の復興

終戦後の日本の直面した食糧危機打開のため、GHQは、わが国の漁業特に捕鯨業に対し特別の援助を与えてくれた。昭和20年11月3日付覚書で、国際捕鯨条約を全面的に遵守すること、及び捕鯨の生産物を最大限に食糧として国民に供給することを条件に、マッカーサーライン内で最初の捕鯨が許可され、続いて11月30日には小笠原近海の母船式捕鯨が許可されたのである。この区域は未だマッカーサーラインの外であったので、特別にこの捕鯨海域と、そこに立入るための一定の通路の区域をGHQが認めて許可したものである。南氷洋捕

鯨は1945~46年漁期には当然間に合わなかったが、翌漁期には準備もでき、昭和21年8月6日付GHQ覚書に基く出漁許可で、日本水産の橋立丸船団と太平漁業の第一日新丸船団が出漁した。この両母船は戦標型のタンカーを急ぎ改装したものであった。以後昭和27年4月の平和条約発効まで、両船団は出漁の許可をGHQから受け、かつ母船には国際捕鯨協定及び1946年の国際捕鯨取締条約の遵守の監督のため、連合軍司令部から軍人が乗船した。1951~52年漁期には極洋捕鯨はマッコウ鯨のみを捕獲する船団として、バイカル丸を出漁させたが、成績は極めて悪く、1漁期のみで中止した。勿論ヒゲ鯨船団としての出漁を希望したのであったが、GHQは他の捕鯨諸国家の気兼ねから、2船団のみしか許可しなかったのである。

(4) 小笠原捕鯨から北洋捕鯨へ

小笠原近海では父島、母島、兄島の基地を利用して大正12年から2~3隻の捕鯨船が操業し、終戦前年の昭和19年迄続き、戦後は基地の使用は許可されなかったが、国内の極度の食糧逼迫事情から昭和20年南氷洋捕鯨の許可に先立って小笠原近海の母船式捕鯨の操業許可が特別に許可されたが、小笠原近海の鯨資源は少なく、やがて行詰まりを来たしたが、昭和27年に講和条約が発効され北海母船式捕鯨が再開されたので、この小笠原捕鯨の行き詰まりも、一挙に打開されたばかりでなく、日本の捕鯨に大きな活路が開かれた。

—— この後現在の世界の捕鯨の現状についてもくわしく説明を戴き、大変有意義なお話でした。——

◎ 出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北(3月3日)	100.00%
出 席	45名		函 館 東(2月23日)	95.40%
欠 席	24名		函 館 (2月25日)	99.20%
他クラブ出席	24名		函館五稜郭(2月26日)	100.00%
出 席 合 計	69名		函 館 亀 田(2月22日)	93.02%
除 外 者	0名			

次回・3月24日  
プログラム

「医師会病院設立の趣旨について」

函館R.C. 田中 修市 氏

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函 館 国 際 ホ テ ル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

昭和57年3月17日

位 各 員 会

函館北ロターリ-クラブ

幹 事 松 橋 博

今般、当クラブ会員より下記の方の入会の推せんがありましたので、理事会はこれを職業分類委員会ならびに会員選考委員会にはかりました結果、両委員会よりそれぞれ適格であるとの報告をうけました。

よって、理事会はその報告に基づき会員候補者として、これをクラブ内に事前発表することにいたしました。

つきましては、同候補者の入会に対してご異議のある方は、来たる3月26日までに書面により幹事までお知らせ下さるようお願いいたします。

氏 名	職業分類	役 職	推 薦 会 員
あ 阿 部 修 <small>おさむ</small>	建設請負業	鹿島建設(株)道南営業所所長	関 本 宏
お い 川 徳 雄 <small>のり</small>	テレビ放送	札幌テレビ放送函館放送局局長	安 藤 勝 見